第20期事業報告書（2021年5月30日）

　　　　　　　　 （2020年4月1日～2021年3月31日）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特定非営利活動法人札幌VO

**１.事業の実施方針**

※フェアトレードを中心に販売実習を行い青年が社会との関わりをより多く持てるようにする。

※音楽による人づくり・まちづくりを推進する。

※フェアトレード商品の紹介販売など国際協力活動に力を入れる。

**２.事業の実施に関する事項**

（１）特定非営利活動に係る事業

●社会貢献事業

【フリースクール】①戦う！あしたや

【スタッフ・ボランティア体制】常勤1名・非常勤3名

【目標】　物販活動でプログラムに必要な経費を自分たちで捻出しながらプログラムを進めて行く。

　　　　　フェアトレードタウンの一員として国際協力活動に力を入れる。

【活動】　① 青年らの自主的活動を支援する。

1. 札幌市の施設、地域との協力関係を大事にしてゆく。

活動報告

区民センターロビーでのフリースクールの国際協力プログラム、フェアトレード宣伝販売活動はコロナウイルスの影響で休みながらの活動となりました。またフェアトレードの問い合わせが増えた為、事務所内にフェアトレードのミニショップ、フェアトレード倉庫を開設し販売が出来なかった時、お客様から連絡が有った時に対応しました。また白石区役所イベント広場での青年たちの自主活動は平山氏の紙工作ワークショップ、葛西氏のフェアトレード販売を土曜日月二回ペースで行いました。収益が目的ではなく自主的に動く事を大事に活動しました。

2020年度の参加イベントは石狩国際交流プラザのアフリカン太鼓イベントの一つだけでした。その他の地域の祭りやイベント等は全部中止となり青年の地域との交流機会は殆んど無かった一年でした。

コロナの影響により今年度の収益は昨年に比べて更に減少し大変厳しい一年でしたが友人や支援者の協力、また国、道、市からの支援があり乗り切りました。

●文化・芸術の振興事業

【目標】　音楽等を通して地域社会を活性化するよう活動する。

【活動】　①　小学生から大人まで幅広い年齢層が参加できる環境づくりをする。

②　地域の祭り、イベント等での繋がりを大事にし、ライブ活動を行う。

活動報告

月一回、卜部氏が主導して白石区民センター行っている音楽イベント「元気玉ライブ」はコロナウイルスの影響で区民センターが休みとなり出来ないこともありましたが、開催時には多くの青年たちが参加しました。それぞれ協力仕合い、楽しく元気の元を作る場と有意義な活動となりました。

センターの決まりに乗っ取り、窓開け、消毒、人数制限、間隔を空ける、等を徹底し一年間無事に乗り越えました。外部からの依頼ライブはイベントが中止となり、活動は出来ませんでした。青年らは神経をすり減らしながら息詰まる日々を生きています。休みがちではありましたがそれぞれが協力仕合、コロナ対策を万全にし、プログラムを遂行できたことは次につながる有意義な事であったと思います。

●地域文化振興とまちづくり事業

【目標】　VO-lunch新聞の発行で地域との連携を図る。

【目標】　①　地域のニュースやイベント、VOの活動の様子などを中心に作成。

町内会、商店街、物販等で配布する。

　　　　　活動報告

　　　　　　月一回発行のVo-lunch新聞は地域の商店街や町内会、エルプラザに配布しました。紙面でフェアトレードの商品案内を行う事によりフェアトレードを知ってもらう機会が増え、商品の注文が入ったり、問い合わせがあったりと、思いがけない嬉しいことがありました。

青年らの元気の元であるライブの様子も毎月発信されました。今期もニュースや様々な情報を載せることによりVO を知ってもらい地域とより深く連携できる新聞となりました。

●その他の事業　なし